

## 悟り系音楽「しんが」ライブ

13:30~

僧侶とコックの異色ユニット「しんが」が目指すのは仏教と音楽のコラボレイト！ 仏教の大切な教えを音楽という媒体を通して多くの人に伝えたい！



# 石灯のあかり

## ~妙光寺の送り盆~

第21回フェスティバル安穩

本堂

## 法要

この日はこの夏のお盆、供養納めです。

〔1座目〕 勸請の法要 [12:30~13:20]

仏様をお迎えするために参加者みなで華を撒いて清め、安らかな場で「送り盆」の一日が始まります。皆さまも一緒にご参加下さい。



〔2座目〕 還歸の法要 [17:10~18:00]

里帰りの精霊を、再び仏様の浄土へと送ります。無数の灯火につまれながら、沢山の方々と境内をお練りし、本堂にて「送り盆法要」を行います。



## 今昔物語 現代語訳「色香」

14:30~

都了中

その昔、比叡山の僧侶が美しい女性に入れあげて、やがて立派なお坊さんになるというお話。これを日舞とタップダンスと浄瑠璃で、講談風に語る前代未聞のコラボレーション舞台。これは必見！

- ・西川喜優 (日本舞踊家)
- ・KENTA (タップダンサー)
- ・都了中 (一節浄瑠璃方)
- ・ハビネス観章 (仏教講談、経王寺住職)

院庭ステージ

## みんなでトーク「お坊さんと語ろう！」

15:30~

普段聞けないお寺やお経の話をお坊さんが本音で語ります。「あの世、信じてる？」等々。外国人研究者も入って「日本の寺とお坊さん」を楽しく真面目に語ります。あなたも是非ご意見ご質問を！



## 飲食コーナー

11:00~20:30

手作りの美味しいものがならびます！ カレー、おにぎり、豚汁、コンニャク、甘味、喫茶、ビール等... ご賞味下さい！



## 大道芸「こま名人」がやって来る！

11:15~12:15

全国で大人気「こまのおっちゃんのこまのサーカス」をご覧下さい。100種以上にも及ぶ「投げこま」のまわし方や技の紹介、国内外の珍しいこまや曲独奏を披露。小さな子どもからお年寄りまでみんなで楽しめます。ペーこまや中国こまの体験コーナーもあり！



三重塔横広場

## 夜の交流会

18:30~20:30

陽が落ちて、妙光寺が万灯の灯りに包まれる頃、人々が集い広がる語りいと「安穩甚句」の踊りの輪。ステージでは飛び入りのパフォーマンスも...! どなたでもご自由にご参加ください。



院庭

## 「ポジャギ」の展示と実演

10:00~17:00

緻密さと繊細な美しさで韓国の「ポジャギ」は東京ドームでの「世界キルト展」でも一番の人気。もとは僧侶の袈裟を縫う技術から発展したものです。妙光寺ではタライラマから戴いた絹で「ポジャギ」を作り、葬儀の棺を覆う「棺掛け」にしています。

韓国の有名作家の作品展示と、日本の作家の実演、世界キルト展のコーディネーター(韓国から来日)による解説もあります。

解説・宋 聖熙 実演・道見恭子



京住院

## 新聞記者が歩いた千ヶ寺参りコーナー

13:30~17:00

全国にある日蓮宗のお寺一千軒をお参りし、そこで朱印をいただく「千ヶ寺参り」。新聞記者の平山さん(40代)がこれに挑戦しました。休日を利用して歩くこと3年、950ヶ寺を超えて目標まであと一歩です。いただいた朱印を拝見しながら、その動機や思い出話を聞いてみませんか。



## 「家族葬」の展示と相談コーナー

展示 10:00~17:00  
相談コーナー 13:30~17:00

最近様々な理由から家族主体の葬儀が増えています。宿泊も可能な「京住院」での小規模な葬儀の形を展示し、一般的なことからお寺には聞きにくいことまで、専門家が質問に答え、解説します。美味しいと好評のお斎料理の見本もあります。

ご相談の回答者

碑文谷創氏 (雑誌「SOGI」編集長)



井上治代 (東洋大学教授)



## 常経

13:30~19:00

僧侶が時間内、この場でずっと読経しています。回向供養のお経もお受けします。一霊位1千円です。



## 自由休憩所

広い境内を歩いてお疲れの方が、身体を休めていただける所です。横になっても結構です。部屋の一角では「妙光寺の四季」を上映します。

